こたえ　慣用句

月　日　名前

標準②

1 正しい体の部分に、○をつけましょう。

（一）（顔）・手）が広い（知り合いが多い）

（二）（耳）・目）がいたい（言われるのがつらい）

（三）（口）・鼻）がかたい（ひみつを守る）

（四）（うで）・足）が上がる（上手になる）

（五）（首）・頭）を長くする（楽しみに待つ）

（六）（目）・口）がない（とても好き）

2 線の慣用句の意味に、○をつけましょう。

（一）先生の話に耳をかたむける。（熱心に聞く）・聞き流す）

（二）姉は料理のうでを上げた。（上手になった）・やめた）

（三）兄が表しょうされて、わたしも鼻が高い。（ほこらしい）・くやしい）

おうちの方へ

- 意味だけでなく、例文といっしょに覚えると使えるようになります。

© きりんドリル kirindrill.com